

営農管理システムZ-G I Sの概要について

Z-G I Sはインターネット上の電子地図と Microsoft Excel のワークシートを結びつけたG I S（地理情報システム）で、土地所有者や作付け品目・品種、生産履歴など、圃場に関する情報管理の効率化を目指して、平成 30 年 4 月にリリースした。

1. Z-G I Sの特長

(1) データを Microsoft Excel で保管・管理

Z-G I Sは Microsoft Excel を利用しているので入力しやすく自由度が高い。また、CSV形式でデータ出力できる他のシステムとの連携が可能である。

(2) さまざまな営農管理情報を地図上に表示

作物名ごとに圃場を色分けする、栽培面積・品種などの文字情報を地図上に表示するなど、電子地図を用いた様々な表現が可能である。

(3) 圃場地図の印刷

大判プリンタがあればポスターサイズの圃場地図が印刷できる。また大きな地図をA4サイズに分割し、小型プリンタで印刷することもできる。

(4) ファイル保管・共有

Z-G I Sで作成したデータは専用のクラウドストレージに保管する。クラウドを使い、パソコン、スマートフォン、タブレットでデータを操作することができ、ファイルを複数の人が共有できる。

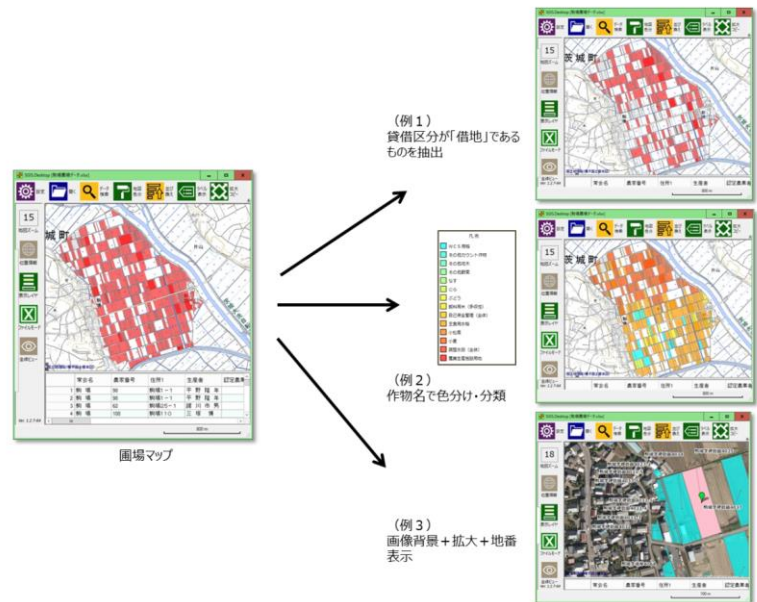


図1. Z-G I Sの活用イメージ

2. 会員数およびダウンロード数

登録圃場数	利用料金（月額）	ダウンロード数※
0～1,999	100 圃場ごとに 200 円	7,358
2,000 以上	一律 4,000 円	
合計	—	

※無料お試しユーザを含むすべてのダウンロード数。平成 31 年 4 月 1 日現在。